

日時 2016.02.24(水) 無風快晴低温

コース 四方津駅(しおつ)～梁川駅～小篠(鳥沢駅対岸)～猿橋(日本三大奇橋)～大月駅～富士急行・大月線＝田野倉駅～禾生駅(かせい)～赤坂駅
距離＝約24Km

参加者 10名



1. 四方駅発 7:34

今回は、車回収の「自転車操業」が大変・危険なので、電車利用した。大月駅から中央線に乗る。なかなかキレイな電車。このまま「東京見物」でもの冗談が出る。通勤・通学客が多い中、我々はちょっと違和感があった。「平日から大騒ぎでウォーキング」??!!って感じ。30分ほどで前回最終の四方津駅着。天気はイイが気温は低い。ちょっと道を間違え、桂川対岸に渡る。



2. 梁川駅 8:47

桂川は大峡谷だった。大月近郊は都市部のような感じだが、実は山間部なのだ。道は旧甲州街道。ここにも秋葉山御神燈があった。塩瀬集落では、御婦人が早くも芽を出した「落の臺」を摘んでいた。この先で再び対岸に戻り、R20を少し歩き、中央線・梁川駅着。ここは無人駅。トイレを借りる。



3. 小篠集落 10:08

梁川駅からR20を進む。車が多く騒音・埃・排ガスに閉口。遠山でやっと対岸に移る。静かで幸せ。小篠集落の神社でトイレを借りた。集落の品の良いババ様と交流。聞けば96歳!!とのこと。元気イッパイ。まだ、豊饒(かくしゃく)だ。「家が近くだから寄ってお茶を飲んで行け」と、お招きを受けるが、残念だが時間がなかった。

4. 猿橋 10:42

皆さんが、是非寄って見たいの「猿橋」着。平日で空いている。「猿橋」は、日本三大奇橋だが、一体何処が「奇」なのか分からない??!!ただ、流れる溪谷は凄い。素晴らしい溪流だった。ここで昼食。陽が差さないのとても寒い。それでも、K氏と私はビアを頂いた。(笑い)午後、ここで終了のO氏と分かれ、大月から南に90度折れる。桂川もここから一気に源流の山中湖に向かって行く。





5. 田野倉駅 13:20

大月界限は、何故か「三嶋神社」が多かった。調べたら、三島市の三嶋大社でなく、伊予国（愛媛県）大三島の大山祇神社の関係だった。道は富士吉田市に向かって緩く上って行く。田野倉駅でトイレを借りた。

駅から裏道を歩く。人工的な水路があった。この水路は灌漑用でなく、大月・駒橋発電所に通じる発電用の水路だった。

この先で、リニア実験線を潜ると、実験車が轟音で走り去った。



6. 赤坂駅 14:25

実験線を潜り、再びR139に戻り、禾生駅着。今日の予定はここまでだったが、時間があることと来月厳しいので、もう少し頑張る。

結局、大月線の次の駅、赤坂駅まで歩いた。歩数=37000歩、距離=約24Kmだった。皆さんはよく頑張った。私は、いささか疲れしました。



日本三大奇橋・猿橋のいわれ

この橋は両岸から刎ね木を次々と突き出し、下の刎ね木に支えさせたもの。まるで猿が両手を渡しているように見えることからこの名前が付いたという。山口県の錦帯橋、徳島県のかずら橋と並び、日本三大奇橋と言われている